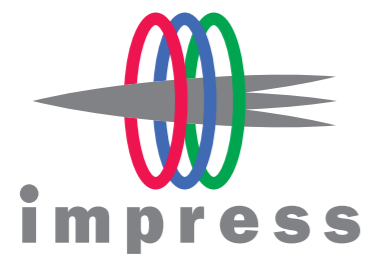


# IMPRESS GROUP CORPORATE PROFILE 2026

インプレスグループ総合案内 2026



# 面白いことを創造し、 知恵と感動を共有する



社名の「インプレス」には、各種メディア（press）を通して人々に感動（impress）をもたらしたいという創業者の思いが込められています。また、ロゴに描かれた赤・緑・青の3本の輪は光の3原色であるRGB（Red、Green、Blue）を象徴し、それを貫く3本の矢は、文字・画像・音声という3種類の情報形態を表しています。

## 入門者からプロフェッショナルまで、 お互いに楽しみ、成長できる喜びを

昨年7月の株式非公開化から1年が経ちました。  
インプレスグループのコンテンツやサービスを楽しみにしてくださっている  
すべてのステークホルダーの皆様へ、心より御礼申し上げます。

当社グループは1992年の創設当初から、「デジタルで面白いこと」を志向した  
専門メディアの集合体として、出版だけでなく、ネットニュースや直販のサイトを立ち上げ、  
読者・ユーザーの皆様はもとより、クリエイターやお取引先、関連地域の皆様との  
直接的なつながりを大事にしていまいりました。  
当時は、インターネットを介して遠くにいる人同士が「直接つながれること」  
自体もまた「面白いこと」だったのです。

AIが日々進化し、人間のエージェントやパートナーと呼ばれるようになる中で、  
私たちの思考の順序や深さにはこれまでとは異なる変化が生じています。  
つながることは当たり前のいま、何を選ぶかが肝要です。  
デジタルの利便性やスピードは活かしつつも、当社グループが強みとする  
「IT・デザイン」「音楽」「山岳・自然」「航空・鉄道」といった分野を極めた  
専門家とのリアルな接点からは、長い視点で自らの拠りどころとなる基礎力や、  
心が大きく動かされる体験、人生を変えるような示唆を得ることができます。

そういった接点を、本やテキストという形式にかかわらず、  
音声、映像、イベントなど、多言語化を含むあらゆる表現形式で  
拡げることで、多くの人からアクセス可能なものにしたい。  
私たちインプレスグループは、「Human Knowledge Mediarly」  
——知識の媒介者として、入門者とプロフェッショナルを直接つなぎ、  
知恵と感動を共有しながら相互に成長し合える場をつくり続けます。

出版事業については原材料や物流費の高騰等、依然として  
課題を残しており、生産管理や営業の統合をはじめとする  
構造改革を進め、業界の皆様とともに持続可能な事業に  
していくことは責務だと考えております。  
一連のプロセスとして組織再編を行っていますが、  
築いてきたブランドや関係資産を大切に  
アップデートしたい想いに変わりはありません。  
改めまして、今後ともご支援ご厚情を賜りますよう  
お願い申し上げます。

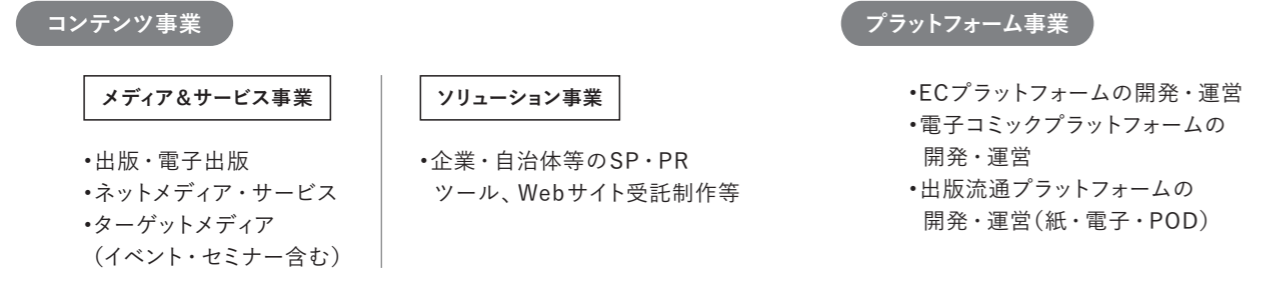
株式会社インプレスホールディングス  
代表取締役 塚本 由紀



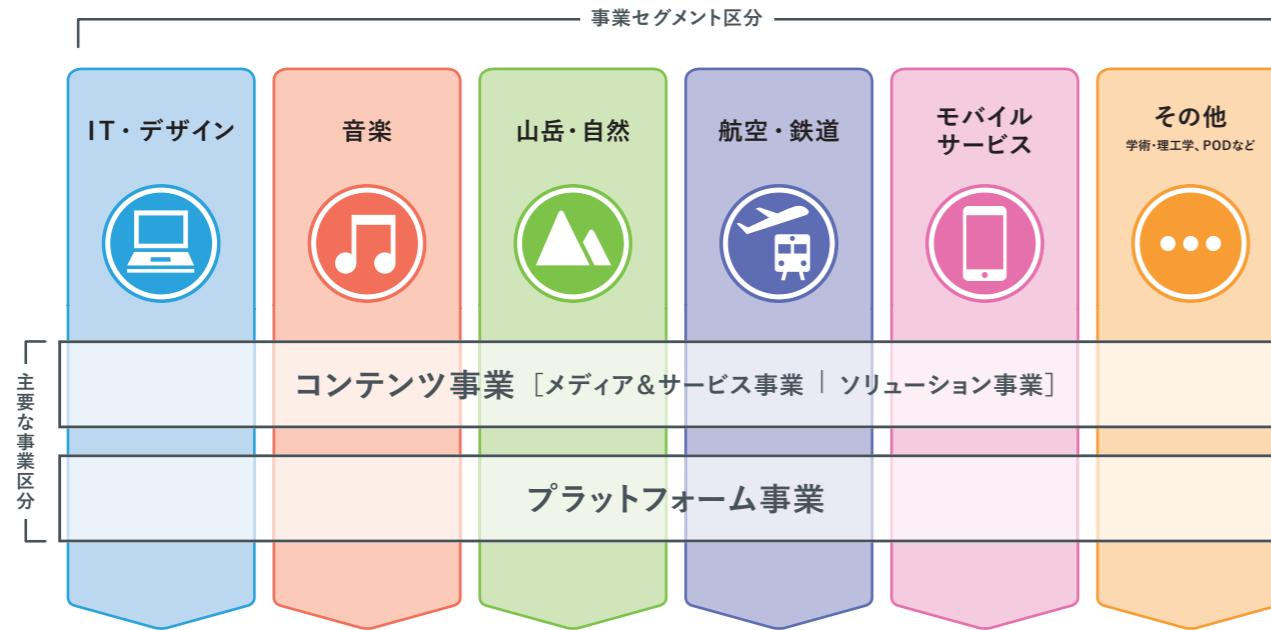
# インプレスグループについて

インプレスグループは、良質で魅力ある専門コンテンツをベースに、デジタル技術を活用した出版イノベーションに常にチャレンジしてきました。ITデザイン・音楽・山岳自然・航空鉄道・モバイルサービス等の各専門分野に特化した事業会社と、それを支える持株会社インプレスホールディングス等で構成され、事業区分としては、各種メディア&サービスおよび法人向けソリューション等を提供する「コンテンツ事業」と、コンテンツビジネスの企画開発や流通販売機能を提供する「プラットフォーム事業」の2つに大別されます。

## ■ インプレスグループの事業区分



## ■ インプレスグループの事業概念図



## ■ インプレスグループを構成する企業

各セグメントにおける事業区分、事業内容、主要な会社は以下の通りです。

<b>IT・デザイン</b>	<b>事業区分</b> コンテンツ事業 [メディア&サービス ソリューション] プラットフォーム事業	<b>構成する企業</b> 株式会社インプレス テックリブ株式会社
<b>音楽</b>	<b>事業区分</b> コンテンツ事業 [メディア&サービス ソリューション] プラットフォーム事業	<b>構成する企業</b> 株式会社リットーミュージック
<b>山岳・自然</b>	<b>事業区分</b> コンテンツ事業 [メディア&サービス ソリューション]	<b>構成する企業</b> 株式会社山と溪谷社
<b>航空・鉄道</b>	<b>事業区分</b> コンテンツ事業 [メディア&サービス ソリューション]	<b>構成する企業</b> イカロス出版株式会社
<b>モバイルサービス</b>	<b>事業区分</b> コンテンツ事業 [メディア&サービス ソリューション] プラットフォーム事業	<b>構成する企業</b> 株式会社ICE
<b>その他</b>	<b>構成する企業</b> 株式会社近代科学社 株式会社PUBFUN	<b>株式会社インプレス・デジタル・バリューズ</b> 株式会社IPGネットワーク
<b>全社</b> 	<b>持株会社</b> グループ経営・財務戦略の策定	<b>株式会社インプレスホールディングス</b>

IT

# 株式会社インプレス

Impress Corporation

URL [www.impress.co.jp](http://www.impress.co.jp)

**会社名** 株式会社インプレス  
**設立** 2004年10月1日  
**資本金** 9,000万円  
**取締役会長** 小川 亨  
**代表取締役社長** 高橋 隆志  
**事業内容** IT・PC関連の出版・電子出版事業、ネットメディア・サービス事業、ビジネスメディア事業、ソリューション事業

『デジタルカメラマガジン』等の定期雑誌、シリーズ累計8,000万部突破のパソコン解説書『できる』シリーズ、デザイン・グラフィック関連書ブランド『Mdn』、IT関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス『Impress Watch』等のネットメディア、『IT Leaders』、『ネットショップ担当者フォーラム』等の企業向けメディア等を総合的に展開、運営しています。創業時より専門メディアとして扱ってきたIT・PCジャンルをベースに、出版・電子出版、ネットメディアでの強みを最大限に活かし、「専門」のさらなる拡大と、多面的・複合的な発信にチャレンジし続けています。

**[主要ブランド]**

**雑誌・書籍**  
 デジタルカメラマガジン  
 できるシリーズ  
 年賀状ムック  
 徹底攻略シリーズ  
 いちばんやさしい教本シリーズ  
 スッキリわかるシリーズ

**ビジネスメディア**  
 IT Leaders  
 クラウドWatch  
 Web担当者Forum  
 ネットショップ担当者フォーラム  
 インプレス総合研究所  
 SmartGridニュースレター  
 Think IT  
 ドローンジャーナル

**Web**  
 Impress Watch  
 PC Watch  
 デジカメ Watch  
 AKIBA PC Hotline!  
 AV Watch  
 GAME Watch  
 HOBBY Watch  
 ケータイ Watch  
 INTERNET Watch  
 窓の杜  
 家電 Watch  
 Car Watch  
 トラベル Watch  
 グルメ Watch  
 MANGA Watch  
 GANREF  
 できるネット  
 こどもIT  
 AIWatch

**出版メディア**



**主な電子書籍**



**ネットメディア**



■ ビジネスメディア ■



クラウド Watch



ネットショップ 推薦者フォーラム



ドローン ジャーナル



■ ビジネスセミナー ■

大規模な無料セミナーから、少人数で専門知識を学ぶ有料セミナーまで、お客さまのニーズにあったビジネスシーンに役立つセミナーを展開しています。

【主なビジネスセミナー】

Web担当者Fourmミーティング／ネットショップ担当者フォーラム／Executive Meeting／自動車業界向けエンジニアリングセミナー／CloudNatedays／重要インフラサイバーセキュリティコンファレンス

■ 受注制作 ■

クライアント企業様からのご要望や目的に応じて、インプレスの数あるブランドやメディアの特性を存分に活かしたコンテンツを「編集のプロ」が特別仕様で作成するサービスです。



■ 主なパートナー出版社の出版物 ■

インプレスでは、グループ外の出版社とも協業しています。

【主なパートナー出版社】

クロスメディア・パブリッシング（ビジネス関連）／HANA（語学関連）／マイルスタッフ（絵本・図鑑・実用書等）／ペンコム（社会・実用）

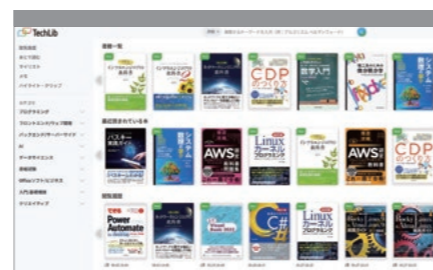


**テックリブ株式会社**  
Tech Lib, Inc.

**Tech Lib**  
URL [techlib.co.jp/](http://techlib.co.jp/)

**会社名** テックリブ株式会社  
**設立** 2025年6月6日  
**資本金** 7,500万円  
**代表取締役社長** 高橋隆志  
**事業内容** 技術書籍読み放題サービスの企画運営事業

株式会社インプレスと丸善CHIホールディングス株式会社による合併会社です。ITエンジニア向け技術書籍を月額3,080円（税込）で読み放題提供中、公開タイトルは400超\*で毎週10タイトル前後の新規タイトルを追加。インプレス、翔泳社、マイナビ出版、ソシム、オーム社、C&R研究所ほか全11社\*がコンテンツ提供している（※2026年6月現在）。



**株式会社リットーミュージック**  
Rittor Music, Inc.

音楽

URL [www.rittor-music.co.jp](http://www.rittor-music.co.jp)

**会社名** 株式会社リットーミュージック  
**設立** 1978年4月10日  
**資本金** 1億円  
**代表取締役社長** 松本 大輔  
**事業内容** 音楽・楽器関連の出版・電子出版事業、ネットメディア・サービス事業、ソリューション事業、楽器販売プラットフォーム事業

**【主要ブランド】**

**雑誌・書籍**  
ギター・マガジン  
サウンド&レコーディング・マガジン  
ベース・マガジン  
リズム&ドラム・マガジン  
アコースティック・ギター・マガジン  
ウクレレ・マガジン  
楽器教則版できるシリーズ  
DVD&CDでよくわかる!シリーズ  
ジャズ・スタンダード・バイブルシリーズ  
しらべシリーズ  
立東舎

**Web**  
デジマート  
T-OD  
さがスタ  
サンレコ  
ギター・マガジンWEB  
ベース・マガジンWEB  
ドラム・マガジンWEB  
アコースティック・ギター・マガジンWEB  
ヴォーカル・マガジン・ウェブ  
plug+

『ギター・マガジン』『サウンド&レコーディング・マガジン』等の楽器演奏や音楽制作を行うプレイヤー&クリエイター向け専門雑誌及びWebメディア、楽器教則本等の出版に加え、電子出版、映像・音源の配信等、音楽関連のメディア&コンテンツ事業を展開しています。また多目的スペース「御茶ノ水RITTOR BASE」の運営のほか、国内最大級の楽器マーケットプレイス『デジマート』の運営を手掛けています。

■ 出版メディア ■



■ ネットメディア ■



■ ソリューション事業 ■

PC・スマートフォンから好きな写真を選び世界に1冊だけの写真集が作れるプリント・オンデマンドサービス

**GLAY**  
GLAY DEMOCRACY 20th ANNIVERSARY

**T-OD**  
オンデマンドのイー・コマース アパレル事業

■ プラットフォーム事業 ■

ユーザーが自身の楽器写真やレビューを公開できる機能「ギアコレ」を開始。

**デジマ+**

■ オンライン配信事業 ■

RITTOR BASE

楽器の音が理想的に響く環境でオンライン配信も行える多目的スペース「御茶ノ水RITTOR BASE」



山岳・自然

# 株式会社山と溪谷社

Yama-Kei Publishers Co., Ltd.

あそぶ、まなぶ、いきる。

## 山と溪谷社

URL [www.yama-kei.co.jp](http://www.yama-kei.co.jp)

**会社名** 株式会社山と溪谷社  
**設立** 1940年4月30日(創業1930年4月1日)  
**資本金** 9,750万円  
**代表取締役会長** 川崎 深雪  
**代表取締役社長** 二宮 宏文  
**事業内容** 山岳・自然関連の出版・電子出版事業、ネットメディア・サービス事業、ソリューション事業

**[主要ブランド]**

<b>雑誌</b> 山と溪谷 ROCK & SNOW skier CAMP LIFE Quadruple Axel 山釣りJOY 狩猟生活	<b>Web</b> 山と溪谷オンライン CLIMBING-net 図鑑.jp HIKES IN JAPAN	<b>アプリ</b> 山のスタンプラリーアプリ YAMASTA  <b>YouTube</b> 山と溪谷ch.
--	--	--

月刊『山と溪谷』を軸に、山岳・自然分野でさまざまなメディアを展開しています。キャンプ、フィギュアスケート等、テーマに合わせたムックや、『山と溪谷オンライン』のWebメディア・サービス等を通じて、多様化する山岳・アウトドアスポーツファンのニーズに応えます。GPS情報で登頂記念デジタルスタンプを収集できるアプリ『ヤマスタ』や、YouTubeでの動画配信サービス『山と溪谷ch.』も好評展開中です。

■ 出版メディア ■




■ イベント・その他 ■



■ ネットメディア ■






航空・鉄道

# イカロス出版株式会社

Ikaros Publications, Ltd.



URL [www.ikaros.jp](http://www.ikaros.jp)

**会社名** イカロス出版株式会社  
**設立** 1980年7月24日  
**資本金** 1,600万円  
**代表取締役社長** 土田 米一  
**事業内容** 航空・ミリタリー・鉄道・レスキュー・旅行関連の出版・電子出版事業、スクール事業、ソリューション事業

**[主要ブランド]**

雑誌・書籍 AIRLINE Jウイング エアステージ 旅と鉄道 Jレスキュー Jシブス	Jトレイン MCあくしず ミリタリークラシックス N.(エヌ) 通訳翻訳ジャーナル 旅のヒントBOOK	<b>Web</b> AIRLINE web Jディフェンスニュース Jレスキュー 通訳翻訳ジャーナル 旅鉄web
---	--	--

月刊『AIRLINE』をはじめ、航空・ミリタリー・鉄道・レスキュー・旅行等幅広い分野で専門性の高い雑誌、ムック、書籍を展開しています。航空関連にとどまらず陸海空の各領域で専門性を活かしたコンテンツの発信、法人向けソリューションの提供を拡げています。

■ 出版メディア ■



■ ネットメディア ■





モバイルサービス

# 株式会社ICE

ICE Inc.

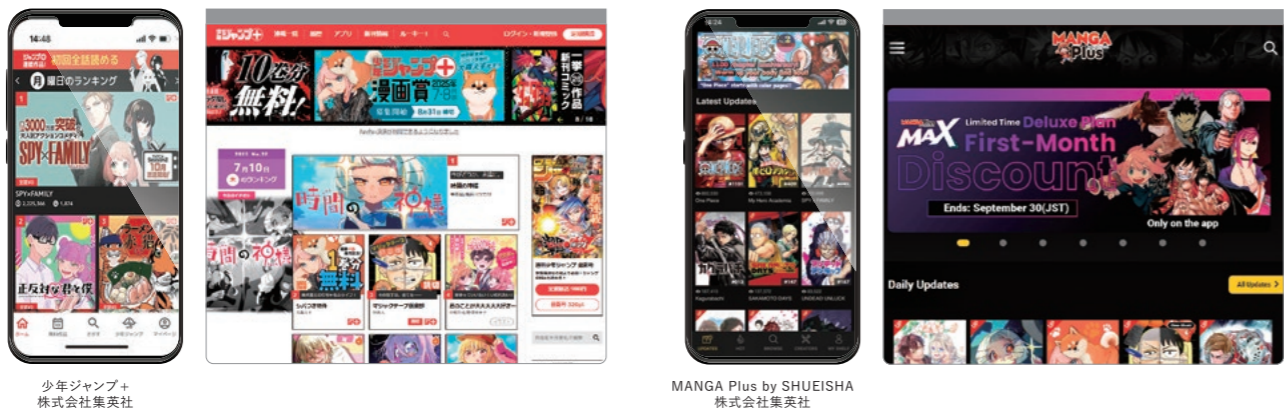
URL [www.ice-inc.co.jp](http://www.ice-inc.co.jp)



**会社名** 株式会社ICE  
**設立** 2006年2月20日  
**資本金** 1億円  
**代表取締役社長** 浜崎 克司  
**事業内容** 出版社等パートナー企業のデジタルプラットフォーム開発・運営、デジタルファースト出版等のメディア事業

パートナー企業の持つコンテンツを、企画からITシステム構築、運営までワンストップで提供しています。電子コミック分野でのWebサイトやアプリ展開・電子書籍化に加え、2026年1月からはアパレルやオンデマンドプリントを扱う「pTa・fabli」のEC事業を開始し、コンテンツ資産の活用領域をさらに広げています。また、マンガ制作の受託や、自社の電子書籍ブランド「天海社」でのオリジナルライトノベルの毎月刊行など、コミカライズを含めた二次利用も積極的に推進しています。

■ 電子コミックプラットフォーム事業 ■



■ ECプラットフォーム事業 ■



■ 自社ブランド ■





その他

# 株式会社近代科学社

Kindai Kagaku Sha Co., Ltd.

URL [www.kindaikagaku.co.jp](http://www.kindaikagaku.co.jp)



**会社名** 株式会社近代科学社  
**設立** 2004年5月7日  
 (創立 1959年8月21日)  
**資本金** 2,000万円  
**代表取締役社長** 大塚 浩昭  
**事業内容** 学術・理工学関連の出版事業

数学・数理科学・情報科学・情報工学を基軸とし、高度な学術専門書から大学生向けの基礎的な教科書まで、理工学専門分野を広くカバーする出版事業を展開しています。近年はデジタルファーストを標榜し、編集・制作工程をシステム化するとともに、電子書籍やプリントオンデマンドへの対応もすすみ、これまで専門書では避けられなかった経年による絶版のない、サステナブルな出版を実現しています。

■ 出版メディア ■





その他

# 株式会社PUBFUN

PUBFUN, Inc.

URL [pubfun.jp](http://pubfun.jp)



**会社名** 株式会社PUBFUN  
**設立** 2022年4月1日  
**資本金** 1,000万円  
**代表取締役社長** 福浦 一広  
**事業内容** PODサービス事業

日本国内最大規模のPODサービス会社です。法人向けにはPOD取次サービス、DSR(デジタルショートラン)によるオンデマンド印刷サービス、書籍復刊やデジタルデータからの印刷データ制作等の「パプファン」、個人向けにはAmazon PODを活用した出版支援サービス「パプファンセルフ」を提供しています。

■ プラットフォーム事業 ■



●●●

## 株式会社インプレス・デジタル・バリューズ

Impress Digital Values, Inc.

URL [impress-digital-values.co.jp](http://impress-digital-values.co.jp)

その他

**会社名** 株式会社インプレス・デジタル・バリューズ  
**設立** 2000年4月27日  
**資本金** 8,070万円  
**代表取締役社長** 有田 健二  
**事業内容** クライアント企業に向けたデジタルマーケティング推進に関するコンサルティング、データ活用支援、CX設計支援、Web構築・運営受託事業、UI/UX デザイン及びコンサルティング、デザイン/イラスト制作等

クライアント企業におけるデータドリブン型のマーケティング活動推進に関する戦略策定～施策の企画立案のサポート、CX/UX/UI/コミュニケーション設計さらにはWebサービスやオウンドメディアの構築、コンテンツの企画・制作からシステム構築・運営まで一貫したトータルソリューションを提供します。また、データの利活用の支援も提供。大手書店の販売サイト、芸能プロダクションのファンサイト、農業支援Eコマースサイト、求人サイトの構築・運営等も手掛けています。また、2026年7月に株式会社シフカを吸収合併し、製品組み込み系の操作画面や情報表示画面、Web(サイト、アプリ)、デジタルサイネージやショールーム向けの展示用画面等、幅広い分野でUI/UXデザイン及びコンサルティング業務を提供しています。ロゴやアイコン、ピクトグラム等のデザインのほか、イラストレーションやアニメーションの制作も手掛けています。

■ ソリューション事業 ■

成長戦略 顧客体験の向上 投資効果の最大化

### 事業領域

デジタルマーケティング × デジタルソリューション

デジタルマーケティング事業、マーケティングサポート事業、Web制作・運用事業

### 独自フレームワークによる顧客体験設計支援

1 あるゆる接点における顧客とのコミュニケーション設計  
 2 サイト構築におけるUI設計とデザイン



車載コックピットの組み込みデザイン



Apple Vision Pro等デジタルデバイスのコンテンツ企画・開発



WEBサービス等のロゴタイプデザイン  
プロモーションアニメの制作



『年賀状DVD-ROM』等の年賀状ムックでは、1994年の創刊当時からイラスト制作を担当。



WEBアプリ、SPアプリのデザイン実装



●●●

## 株式会社IPG ネットワーク

IPG Network, Inc.

URL [www.ipg-network.co.jp](http://www.ipg-network.co.jp)

その他

**会社名** 株式会社IPGネットワーク  
**設立** 2014年7月1日  
**資本金** 3,000万円  
**代表取締役社長** 塚本 由紀  
**事業内容** グループ共通事業基盤の構築、運用

インプレスグループ横断の共通事業基盤(出版・電子出版を中心とするコンテンツ事業における物流、マーケティング等)の運営・管理を担うとともに、デジタル技術を活用したグループ共通のサービス・プラットフォームの新規開発・運営を推進することで、グループの成長戦略を支えます。また、インプレスグループ各社の豊富なコンテンツの国内外での展開を推進するため、海外への版権の売り込み、海外販売などを行うとともに、イベントやマーチャンダイズへのIP活用を含めた、ライセンスビジネス全体の拡大を目指しています。

■ 2025年に参加した国際ブックフェア ■

- ・ソウル国際ブックフェア(韓国)
- ・北京国際ブックフェア(中国)
- ・フランクフルト・ブックフェア(ドイツ)
- ・TOKYO RIGHTS MEETING(東京)
- ・台北国際ブックフェア(台湾)
- ・バンコク国際ブックフェア(タイ)

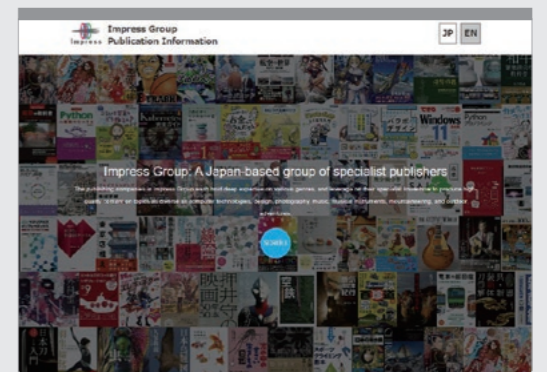


LICENSE

■ 海外出版社に向けた版権情報サイトで、コンテンツの海外展開を推進

IPGネットワークでは、インプレスグループ各社の豊富なコンテンツの海外翻訳出版を推進するため、海外出版社に対してグループ出版物の情報を提供するサイト「Impress Group Publication Information」を開設し、グループ出版物のベストセラー情報や、各社のおすすめコンテンツを英語、日本語で提供しています。

URL : <https://www.hanken.impress.jp/>



## ■ インプレスグループのサステナビリティへの取り組み

当社グループは、ESG（環境・社会・企業統治）要素の中でも特にS（社会）を重視しており、以下4つの重点テーマに紐づけた持続可能な開発目標（SDGs）の達成に事業を通じて取り組んでいます。

### ■ サステナビリティ重点テーマ ■

	SDGs目標	重点テーマ	主な取り組み
E 環境	12 持続可能な消費と生産 15 陸域生態系保護	環境を守る クリエイティビティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 森林認証紙・植物油インクの商品適用</li> <li>● 見本誌や書類の電子化による紙資源削減</li> <li>● PODによる無在庫生産モデルの拡大</li> <li>● 日本山岳遺産基金による環境保全&amp;安全啓発活動</li> <li>● ビル管理会社と共同でグリーン電力導入</li> </ul>
	4 質の高い教育をみんなに 9 産業と技術革新の土壌づくり	文化を育む専門性の 次世代への橋渡し	<ul style="list-style-type: none"> <li>● GIGAスクールや資格試験向け書籍・講座の拡充</li> <li>● 専門分野のプロから直接指導を受けられる各種サービス</li> <li>● 読書バリアフリーの推進、記事アーカイブ無料公開</li> </ul>
S 社会	8 働きがいのある人間らしい働き方	人の相互尊重と 働きがいある挑戦	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スーパーフレックス制による柔軟な働き方</li> <li>● グループ内公募による人材の流動・活性化</li> <li>● 研修や自主勉強会、企画支援制度を通じたスキルアップ</li> </ul>
	17 パートナーシップで目標を達成しよう	公正な パートナーシップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 独立性を保持したグループ経営と横のシナジー強化</li> <li>● M&amp;A推進による共創</li> <li>● 取次・流通倉庫とのパートナーシップ</li> <li>● xSDGコンソーシアムへの参画と『SDGs白書』発行</li> <li>● 特別ホットラインの種別設置、倫理観ある事業活動</li> </ul>

### ■ 具体的な取り組み ■

#### 国連気候キャンペーン参加

国連の「SDGメディア・コンパクト」に加盟し、世界中の報道機関がSDGs達成にコミットする活動に参加しています。2023年からは、国連広報センターと共同で推進する気候キャンペーン「1.5°Cの約束-いまずぐ動こう、気温上昇を止めるために。」にも賛同し、グループ各企業が独自の取り組みを進めています。



#### 出版アクセシビリティの向上

インプレスグループ各社（参加6社）は、誰一人取り残されない社会を目指し、株式会社メディアドゥが運営する視覚障害者のための電子図書館サービスに、電子書籍を提供しているほか、政府の読書バリアフリー基本計画に基づく三省連携による実証事業に参加しています。



#### 人権尊重に向けたガバナンスの維持

すべてのステークホルダーの人権を尊重するため、人権デューデリジェンスに基づく体制を維持しています。「グループ人権方針」や「パートナー行動規範」の浸透を図るとともに、人権研修の実施や苦情相談窓口の運営を通じて、リスクの未然防止に継続して取り組んでいます。これらの方針は、インプレスホールディングスのコーポレートサイトにも掲載しています。



# 株式会社インプレスホールディングス

Impress Holdings, Inc.



URL [www.impressholdings.com](http://www.impressholdings.com)

事業内容 グループ経営・財務戦略の策定  
設立 1992年4月1日  
資本金 1億円

Impress Holdings, Inc.

グループ経営・財務戦略の策定を行うとともに事業・資本提携を推進しています。また独自の企業文化を育んだ事業会社と、スケールメリットを享受したグループ機能の創発により、それぞれの企業価値とグループ価値を高めています。

#### 役員

代表取締役	塚本 由紀	ファウンダー	塚本 慶一郎
取締役／執行役員CSO	二宮 宏文	相談役	唐島 夏生
社外取締役	宮川 洋	執行役員CDO	有田 健二
監査役	齋藤 純一	執行役員CHO	佐々木 一幸
		執行役員CCO	井上 里奈
		執行役員CFO	中村 健一
		執行役員	高橋 隆志
		執行役員	松本 大輔
		執行役員	山手 章弘

CSO = Chief Strategy Officer  
CDO = Chief Digital Officer / CHO = Chief Human resources & Happiness Officer /  
CCO = Chief Compliance & Communications Officer /  
CFO = Chief Financial Officer

### ■ 企業概況 ■



資本金

10,000万円



グループ会社

子会社 11社



従業員数

647人  
(連結)



出版点数

915点  
(連結)

※2026年3月末時点  
※グループ会社のみ7月時点

#### オンデマンド生産の拡大と出版以外の分野への展開

大量生産、大量破棄をしないための生産プラットフォームを構築することで、無在庫生産モデルによる出版を実現しています。必要時に印刷するPODによる返品のない生産とモールプレスによる廃棄減を実現。さらに、こうした次世代出版の取り組みを生かし、Tシャツ等のアパレル商品やカレンダーのオンデマンド販売サービスも事業化しています。



#### コンテンツ資産（アーカイブ）の無料公開

教育に資する活動として、DX分野の『インターネット白書』という年鑑や、過去のIT関連メディアの記事内容をアーカイブとして無償公開。30年にわたる年鑑、月刊、日刊のコンテンツ資産を、一般財団法人や一般社団法人を含む4団体と共に提供しています。



#### 「日本山岳遺産基金」の運営による持続可能な自然環境保全活動

日本山岳遺産基金は、日本の山々がもつ豊かな自然・文化を次世代に継承していくために設立された基金です。山と溪谷社とインプレスホールディングスを正会員として、その会費と、当基金の主旨・活動に賛同する賛助会員からの会費をもとに各種活動を行っています。



## ■ インプレスグループの歩み

● 組織変更 ● 事業関連 ● 重要な出来事

1992	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 現・ファウンダー／最高相談役の塚本慶一郎が(株)インプレスを設立</li> <li>● 専門出版社3社((株)ラジオ技術社、(株)リットーミュージック、(株)エムディエヌコーポレーション)の株式を取得し、インプレスグループを創設</li> <li>※(株)ラジオ技術社は、その後(株)インプレスコミュニケーションズに商号変更</li> <li>● 書籍『MS-DOS 5 メモリ活用パワーブック』発刊</li> </ul>
1994	<ul style="list-style-type: none"> <li>● パソコン入門書籍「できる」シリーズ第1弾発刊</li> <li>● 雑誌『iINTERNET magazine』創刊</li> <li>● ムック『年賀状CD-ROM』の発行を開始し、PC向けデータ付出版物市場を開拓</li> </ul>
1995	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 『秋葉原マップ』(現『AKIBA PC Hotline!』)を開設</li> <li>以後、『INTERNET Watch』、『PC Watch』等のネットメディアを順次開設</li> <li>● オンライン直販サイト「インプレスダイレクト」を開設</li> </ul>
1996	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 『インターネット白書』刊行開始</li> </ul>
1997	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国内最大級の楽器マーケットプレイス「楽器探そう! デジマート」を開設</li> </ul>
2000	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業持株会社として、(株)インプレスが東京証券取引所市場第一部に上場</li> </ul>
2004	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (株)近代科学社の株式取得により、学術・理工学分野に参入</li> <li>● (株)インプレスを、グループの持株会社である(株)インプレスホールディングスと事業会社(株)インプレスに会社分割し、塚本慶一郎が代表取締役社長に就任</li> </ul>
2005	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 『Watch』ブランドによるネットメディア事業会社として(株)Impress Watchを(株)インプレスから会社分割</li> </ul>
2006	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (株)Impress Comic Engineを(現(株)ICE)を設立、モバイルサービス事業に参入</li> <li>● 専門事業分野への集中特化を推進するため、(株)インプレスを(株)インプレスジャパン、(株)インプレスR&amp;D、(株)air impressに会社分割</li> <li>● 英普麗斯(北京)科技有限公司を設立、中国における事業展開を開始</li> <li>● (株)山と溪谷社の株式取得により、山岳・自然分野に参入</li> </ul>
2007	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 関本彰大が(株)インプレスホールディングスの代表取締役社長に就任</li> </ul>
2008	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (株)インプレスR&amp;Dを(株)インプレスビジネスメディアと(株)インプレスR&amp;Dに会社分割</li> </ul>
2010	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (株)山と溪谷社が、山岳自然環境の保全と次世代の登山者育成を目的として活動する「日本山岳遺産基金」を設立</li> </ul>
2012	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スマートフォンの閲覧に最適化した電子書籍レーベル『impress QuickBooks』をスタート</li> <li>● 電子出版とPODを活用した次世代型出版システム『NextPublishing』をスタート</li> </ul>
2013	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アジア市場向け事業の国内拠点として(株)IADを設立</li> </ul>
2014	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (株)インプレスジャパン、(株)Impress Watch、(株)インプレスビジネスメディア、(株)インプレスコミュニケーションズの4社が合併し、(株)インプレスへ商号変更</li> <li>● グループの経営・販売・物流管理業務を担う会社として、(株)Impress Professional Worksを設立</li> <li>● 東京・神田神保町にグループオフィスを移転</li> </ul>
2015	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 文芸・料理・漫画等の新レーベル『立東舎』をスタート</li> </ul>
2016	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 唐島夏生が(株)インプレスホールディングスの代表取締役社長に就任</li> <li>● 無在庫でオンデマンドプリントのTシャツを販売する[T-OD(T-shirts On Demand)]を開設</li> <li>● (株)天夢人の株式取得により、旅・鉄道分野に参入</li> <li>● 一般個人に向けた『著者向けPODサービス(現ネクパブ・オーサーズプレス)』を開始</li> </ul>
2017	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (株)クリエイターズギルドの株式取得により、ソリューション事業を強化</li> <li>● 『iINTERNET magazine』を『iINTERNET magazine reboot』として1号限定で復刊</li> </ul>
2018	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 雑誌『山と溪谷』が通巻1000号を達成</li> </ul>

2019	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 多目的スペース「御茶ノ水RITTOR BASE」を開設</li> <li>● オンデマンド型の出版サービス「近代科学社Digital」発行開始</li> <li>● 『Impress Watch』シリーズが月間で1億5000万PV超を達成。外部配信を含め2億PV超えの規模に</li> </ul>
2020	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 松本大輔が(株)インプレスホールディングスの代表取締役社長に就任</li> <li>● (株)iDMPを設立し、デジタルマーケティング関連事業を強化</li> <li>● 雑誌『ギター・マガジン』創刊40周年</li> <li>● 「ネクパブオーサーズプレス」で電子書籍の取り扱いを開始</li> </ul>
2021	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (株)インプレスホールディングスが一般社団法人日本経済団体連合会(経団連)に加盟</li> <li>● 『インターネット白書』が刊行開始から25周年</li> <li>● イカロス出版(株)の株式取得により、航空分野に参入</li> <li>● 雑誌『DOS/V POWER REPORT』創刊30周年</li> </ul>
2022	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (株)メディアドゥとの合併会社(株)PUBFUN(パプファン)を設立し、POD出版サービス事業を強化</li> <li>● (株)インプレスホールディングスが(株)東京証券取引所の新市場区分「スタンダード市場」に移行</li> <li>● <b>インプレスグループが創設30周年</b></li> <li>● (株)Impress Professional Worksの商号を(株)IPGネットワークに変更し、グループの成長戦略を推進</li> <li>● (株)シフカの株式取得により、ソリューション事業を強化</li> <li>● (株)リットーミュージックの楽譜集「しらべ」シリーズが、累計発行部数100万部を突破</li> </ul>
2023	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「ギター・マガジンWEB」が月額制のサブスクリプション・サービスをスタート</li> <li>● (株)クリエイターズギルドの商号を(株)インプレス・デジタル・バリューズに変更</li> <li>● 「できる」シリーズの累計発行部数が8,000万部を突破</li> <li>● (株)インプレスの年賀状素材集が創刊30周年</li> <li>● (株)リットーミュージックのサービス共通会員ID「リットーID」がスタート</li> <li>● ネクパブオーサーズプレスがパプファンセルフに名称変更</li> <li>● 『インプレスグループ統合報告書』を発行開始</li> </ul>
2024	<ul style="list-style-type: none"> <li>● イカロス出版(株)が民間航空専門誌『AIRLINE』のWebメディア『AIRLINE web』を創刊</li> <li>● 「できる」シリーズが刊行開始から30周年</li> </ul>
2025	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (株)インプレスホールディングスが株式併合により、非公開化</li> </ul>
2026	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 『INTERNET Watch』『PC Watch』『窓の社』が創刊30周年</li> </ul>

### 事業拠点

#### ■ 神保町エリア ■

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105  
神保町三井ビルディング(総合受付23階)

- 株式会社 インプレスホールディングス
- 株式会社 インプレス
- テックリブ株式会社
- 株式会社 リットーミュージック
- 株式会社 山と溪谷社
- イカロス出版 株式会社
- 株式会社 ICE
- 株式会社 近代科学社
- 株式会社 PUBFUN
- 株式会社 インプレス・デジタル・バリューズ
- 株式会社 IPGネットワーク
- Impress Business Development 合同会社

#### ■ 神田錦町エリア ■

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-1 オームビル

#### ■ 関西エリア ■

〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎3-6-8-504  
株式会社 インプレス 西日本支社

**株式会社インプレスホールディングス**

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング  
Tel.03-6837-5000 Fax.03-6837-5001  
www.impressholdings.com